

9. 教育学部との共催シンポジウム 「現職の先生と語り合う、教職の魅力」

令和3年度から実施している全学教職センターと教育学部共催のシンポジウム「現職の先生と語り合う、教職の魅力」を今年度も実施した。令和5年度は以下の2つの教室が開催した。

(1) 実施した教室とその内容

【技術教育教室】

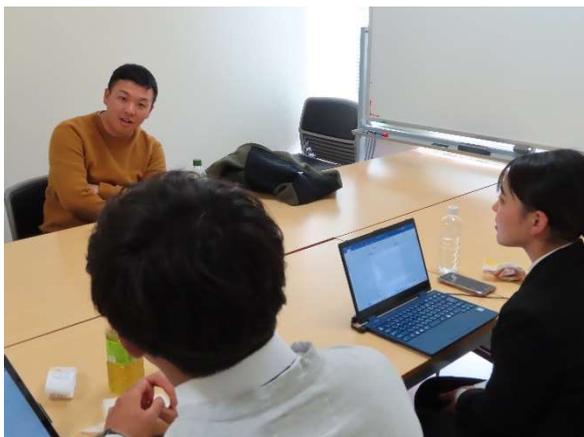
現職の先生と語り合う、教職の魅力 — 技術科の先生と話そう！ —

- 1 日時 令和6年3月23日（土） 14時00分～15時00分
- 2 場所 教育学部B棟 B202教室
C棟 C201、C218、C204、C205教室
- 3 内容
教室主任挨拶
講師紹介
教室に分かれて座談会

4 参加された現職の先生

- ・水戸市立緑岡小学校 佐久間夏季 先生
- ・牛久市立下根中学校 松田駿人 先生
- ・結城市立結城中学校 桂木真希 先生
- ・常陸太田市立水府中学校 今関智大 先生
- ・茨城県立日立工業高等学校 塚田 純 先生





【数学教育教室】

現職の先生と語り合う，教職の魅力 — 算数・数学科の先生と話そう！ —

1 日時 令和6年3月24日（土） 13時00分～15時00分

2 場所 教育学部B棟 B203、204、207教室

3 日程

13:00 開会行事

13:20 座談会（90分）

14:50 閉会行事

4 参加された現職の先生

- ・千葉県君津市立八重原中学校 石田雄大 先生
- ・東海村立東海中学校 檜村健吾 先生
- ・取手市立宮和田小学校 石富春之介 先生
- ・神栖市立波崎小学校 天谷 竜 先生
- ・行方市立玉造中学校 高橋優太 先生



(2) 参加した学生たちの声（アンケートより主なものを抜粋）

Q. よかったこと、満足したことはどんなことですか。

- ・現役で歳の近い先生方とお話できて、現場のことをよく知れたこと。
- ・教師を目指すにあたって、不安な点や気になっている点を聞くことができたこと。
- ・教員採用試験に向けての具体的な対策や、どのように校種を決めたのかなど、先輩たちの経験を聞くことができて参考になった。
- ・実際に現職で働いている先輩方のお話を聞いて、意欲が向上した。
- ・教員とはどういうものなのかをしっかりと聞くことができたのが満足した。また教員採用試験に受かったあとのことや落ちたあとのことなどを聞いたのも良かった。
- ・実際の現場の話を詳しく聞いたこと
- ・4月から迫った教員の仕事について現場のリアルを知ることができたこと。・具体的なエピソードや体験をもとに的確なアドバイスをしてくれた。4月からの勤務に対して不安が大きかったが、話を聞いて不安を軽減することができた。
- ・大変だったことやりがいのあったことなどを聞けたり、自分が不安に思っている事の解消法を聞けたりしたから。

Q. もっとこうしてほしいことはどんなことですか。

- ・一人暮らしをせずに通勤している人の話とかを聞けたらもっと嬉しかった。
- ・3年生がもっと参加すればよかったと思います。
- ・地区ごとに話を聞いてもらえるのもいいけど、通勤方法とか配属する学校のクラス数とかに着目して（グループを）振り分けて話を聞けた方が私は良かった。

Q. その他の意見や感想

- ・少人数で分かれたので聞きたいことを十分に聞くことができた。
- ・またこのような機会があれば参加したいと思いました。
- ・特にありません。また実施してほしいです。
- ・もう1回参加したいと思いました。

学生たちの反応は大変良好で、参加した全員が「参加してとてもよかった」という回答であった。